

Kodak インダストレックス DR50 フィルム

高エネルギーの威力



コダックインダストレックス DR50 フィルムは、他のインダストレックスフィルムと組み合わせて使用することで、さらに要求レベルの高い X 線撮影にも対応することができます。高電圧の X 線とガンマ線のいずれでも、コントラストが一貫して高く、超微粒子で優れた感度の画像から正確な検査結果を得ることができます。T 粒子感光乳剤技術（特許取得）を採用したこのフィルムは、X 線画像を直接フィルムに感光させることも鉛箔増感紙を使用することも可能です。

主な特長

超微粒子で低感度の DR50 は、耐久性に優れています。高温多湿な環境でも使用でき、静電気による傷やゴミなどの心配もありません。このフィルムは、ASTM E 1815 Class Special および EN 584-1 Class 1 に分類されています。

推奨用途

さまざまなサイズとパッケージングを取り揃えたコダックインダストレックス DR50 フィルムは、次のような用途に適しています。

- 航空機検査
- 組立部品
- 鋳造品
- 電子部品
- 複合素材、FRP
- 法医学
- 軍需品、爆発物処理
- 核施設
- 溶接加工品

T 粒子感光乳剤の特長

T 粒子感光乳剤を使用したコダックインダストレックスフィルム製品は、工業用 X 線検査での使用を目的として特別に設計された最先端の技術を採用しています。次に、その特長をご紹介します。

優れた画質

高品質、鮮明な色調、低いノイズによって、常にシャープでクリアな画像を撮影することができます。

現像処理方法の柔軟性

標準の現像処理方法に加えて、長時間や短時間の方法でも同じように優れた画像を出力します。

高い耐久性

耐静電気性や耐熱性に優れ、非常に堅牢なため、取り扱い時の劣化を最小限にとどめます。

コダックインダストレックス DR50 フィルム

現像処理の種類

DR50 フィルムは、マニュアル現像処理と自動現像処理のさまざまなサイクルで処理することができます。

注意：製品ラベルの警告と製品安全データシートを注意してお読みください。ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

自動現像処理

自動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2621 「コダックインダストレックスフィルムの現像」を参照してください。

フィルムの特性（感光度計使用）

ISO/EN 露光条件：200/220 kV、鉛箔増感紙、コダックインダストレックスシングルパートデベロッパリープレニッシャー、およびコダックインダストレックス LO フィクサーアンドリプレニッシャー。

コダックインダストレックスプロセッサとサイクル	ベース濃度 + カプリ濃度	コントラスト ¹
M431C—8分間、26°C (79°F)	0.19	5.4
M431C—5分間、30°C (86°F)	0.20	5.55

¹コントラスト：正味濃度を 1.5~3.5 として計算

手動現像処理

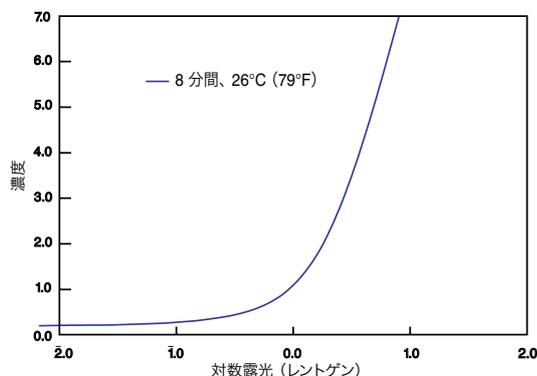
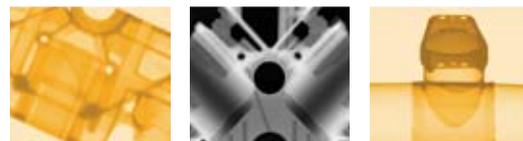
手動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2643 「コダックインダストレックスフィルムのマニュアル現像処理ガイド」を参照してください。

ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

現像液	温度	推奨時間 (分)	攪拌
コダックインダストレック	20°C (67°F)	5	断続的
シングルパートデベロッパ	22°C (72°F)	4	(30秒ごとに)
パーリプレニッシャー	24°C (75°F)	3	5秒攪拌)
	26°C (79°F)	2	

詳細情報の入手方法

コダックインダストレックス DR50 フィルムおよびその他のケアストリームヘルス NDT 製品およびソリューションについての詳細は、弊社営業担当者、またはケアストリームヘルスの販売代理店までご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、www.carestreamhealth.jp をご覧ください。



露光：

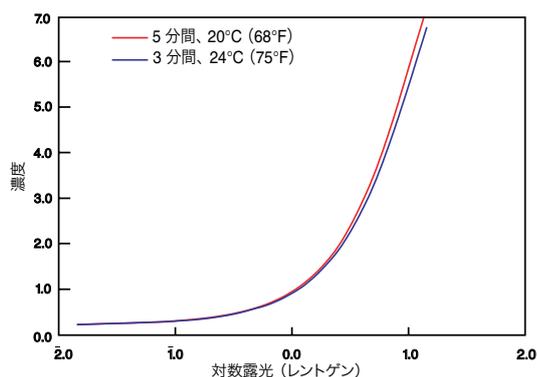
220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

現像：

コダックインダストレックスプロセッサ
コダックインダストレックス現像処理薬品

写真濃度計：

拡散ビジュアル



露光：

220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

処理：

マニュアル現像（コダックインダストレック
シングルパートデベロッパリープレニッ
シャー）

写真濃度計：

拡散ビジュアル

Kodak
ライセンス製品

Carestream HEALTH

ケアストリームヘルス株式会社 〒104-0033 東京都中央区新川 2-27-1 東京住友ツインビル東館
©ケアストリームヘルス株式会社、2007年 Kodak はイーストマン・コダック社の登録商標で、ライセンス供与の基で使用されています。
CAT103 6383

コダックインダストレックス製品製造会社

Kodak インダストレックス M100

フィルム

鮮明さを追求して



コダックインダストレックス M100 フィルムは、コダックが業界に誇る極めて鮮明な画像を撮影できます。この優れた低感度フィルムは、パイプの溶接部や航空機エンジン、彫刻の撮影に至るまで、さまざまな材質の重要な検査で正確な結果を得ることができます。

主な特長

ASTM E 1815 Class I に分類されている M100 フィルムは、非常に鮮明な高コントラストの超微粒子画像を撮影できます。その用途は広く、X線画像を直接フィルムに感光させることも鉛箔増感紙を使用することも可能です。

推奨用途

さまざまなサイズとパッケージングを取り揃えたコダックインダストレックス M100 フィルムは、次のような用途に適しています。

- 航空機検査
- 航空機エンジン
- 組立部品
- 電子部品
- 鋳造品
- 複合素材、
fi bre-reinforced
- 法医学
- 軍需品、爆発物
処理
- 核施設
- 絵画、彫刻
- パイプライン
- 溶接加工品

T 粒子感光乳剤の特長

T 粒子感光乳剤を使用したコダックインダストレックスフィルム製品は、工業用 X 線検査での使用を目的として特別に設計された最先端の技術を採用しています。次に、その特長をご紹介します。

優れた画質

高品質、鮮明な色調、低いノイズによって、常にシャープでクリアな画像を撮影することができます。

現像処理方法の柔軟性

標準の現像処理方法に加えて、長時間や短時間の方法でも同じように優れた画像を出力します。

高い耐久性

耐静電気性や耐熱性に優れ、非常に堅牢なため、取り扱い時の劣化を最小限にとどめます。

コダックインダストレックス M100 フィルム

現像処理の種類

M100 フィルムは、マニュアル現像処理と自動現像処理のさまざまなサイクルで処理することができます。

注意：製品ラベルの警告と製品安全データシートを注意してお読みください。ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

自動現像処理

自動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2621 「コダックインダストレックスフィルムの現像」を参照してください。

フィルムの特性（感光度計使用）

ISO/EN 露光条件：200/220 kV、鉛箔増感紙、コダックインダストレックスシングルパートデベロッパーリプレニッシャー、およびコダックインダストレックス LO フィクサーアンドリプレニッシャー。

コダックインダストレックスプロセッサとサイクル	ベース濃度 + カプリ濃度	コントラスト ¹
M43IC—8分間、26°C (79°F)	0.19	5.4
M43IC—5分間、30°C (86°F)	0.19	5.25

¹コントラスト：正味濃度を 1.5~3.5 として計算

手動現像処理

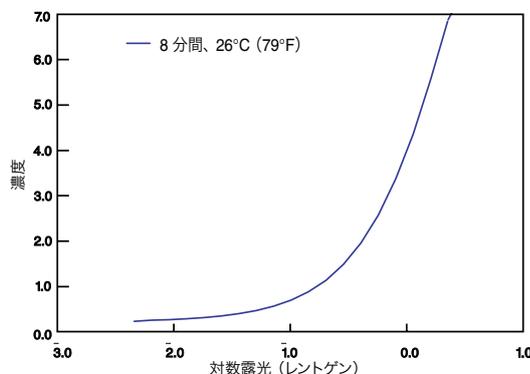
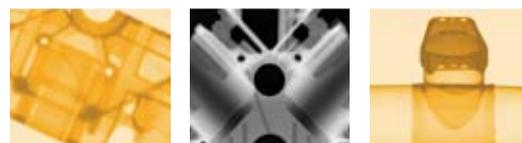
手動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2643 「コダックインダストレックスフィルムのマニュアル現像処理ガイド」を参照してください。

ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

現像液	温度	推奨時間 (分)	攪拌
コダックインダストレックス	20°C (67°F)	5	断続的
シングルパートデベロッパー	22°C (72°F)	4	(30秒ごとに5秒攪拌)
リプレニッシャー	24°C (75°F)	3	
	26°C (79°F)	2	

詳細情報の入手方法

コダックインダストレックス M100 フィルムおよびその他のケアストリームヘルス NDT 製品およびソリューションについての詳細は、弊社営業担当者、またはケアストリームヘルスの販売代理店までご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、www.carestreamhealth.jp をご覧ください。



露光：

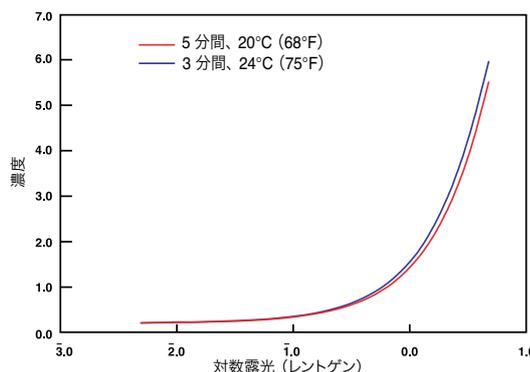
220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

処理：

コダックインダストレックスプロセッサ
コダックインダストレックス現像処理薬品

写真濃度計：

拡散ビジュアル



露光：

220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

処理：

マニュアル現像（コダックインダストレックス
シングルパートデベロッパーリプレニッシャー）

写真濃度計：

拡散ビジュアル

Kodak
ライセンス製品

Carestream HEALTH

ケアストリームヘルス株式会社 〒104-0033 東京都中央区新川 2-27-1 東京住友ビル東館
©ケアストリームヘルス株式会社、2007年 Kodak はイーストマン・コダック社の登録商標で、ライセンス供与の基で使用されています。
CAT 137 5617

コダックインダストレックス製品製造会社

Kodak インダストレックス MX125 フィルム

課題への挑戦



コダックインダストレックス MX125 フィルムは、その堅牢性が大きな特長です。業界トップの耐静電気性、非常に優れた耐熱性、卓越した耐久性によって、暗室での現像処理を含む過酷な取り扱いが可能です。また、耐多湿性にも優れており、取り扱い時の影響を受けにくい特性があります。

主な特長

MX125 フィルムは、T 粒子感光乳剤技術（特許取得）を採用しています。この中感度フィルムは、超微粒子で超高コントラストの画像撮影が可能なので、重要な X 線検査、特に高エネルギー線の撮影に最適です。また、X 線画像を直接フィルムに感光させることも鉛箔増感紙を使用することも可能です。このフィルムは、ASTM E 1815 Class I に分類されています。

推奨用途

さまざまなサイズとパッケージングを取り揃えたコダックインダストレックス MX125 フィルムは、次のような用途に適しています。

- 航空機検査
- 航空機エンジン
- 考古学上の遺物
- 組立部品
- 電子部品
- 鋳造品
- 複合素材、FRP
- 法医学
- 林業
- 軍需品、爆発物処理
- 核施設
- 絵画、彫刻
- パイプライン
- 溶接加工品

T 粒子感光乳剤の特長

T 粒子感光乳剤を使用したコダックインダストレックスフィルム製品は、工業用 X 線検査での使用を目的として特別に設計された最先端の技術を採用しています。次に、その特長をご紹介します。

優れた画質

高品質、鮮明な色調、低いノイズによって、常にシャープでクリアな画像を撮影することができます。

現像処理方法の柔軟性

標準の現像処理方法に加えて、長時間や短時間の方法でも同じように優れた画像を出力します。

高い耐久性

耐静電気性や耐熱性に優れ、非常に堅牢なため、取り扱い時の劣化を最小限にとどめます。

コダックインダストレックス MX125 フィルム

現像処理の種類

MX125 フィルムは、マニュアル現像処理と自動現像処理のさまざまなサイクルで処理することができます。

注意：製品ラベルの警告と製品安全データシートを注意してお読みください。ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

自動現像処理

自動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2621 「コダックインダストレックスフィルムの現像」を参照してください。

フィルムの特性（感光度計使用）

ISO/EN 露光条件：200/220 kV、鉛箔増感紙、コダックインダストレックスシングルパートデベロッパリープレニッシャー、およびコダックインダストレックス LO フィクサーアンドリプレニッシャー

コダックインダストレックスプロセッサとサイクル	ベース濃度 + カプリ濃度	コントラスト ¹
M431C—8 分間、26°C (79°F)	0.20	5.15
M431C—5 分間、30°C (86°F)	0.20	5.05

¹コントラスト：正味濃度を 1.5~3.5 として計算

手動現像処理

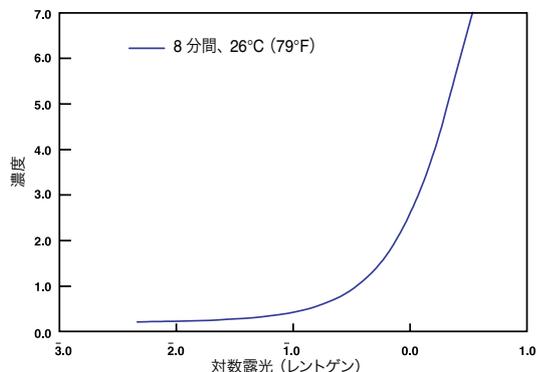
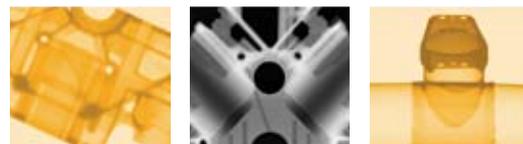
手動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2643 「コダックインダストレックスフィルムのマニュアル現像処理ガイド」を参照してください。

ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

現像液	温度	推奨時間（分）	攪拌
KODAK INDUSTREX シングルパートデベロッパリープレニッシャー	20°C (68°F)	5	断続的
	22°C (72°F)	4	(30 秒ごとに5 秒攪拌)
	24°C (75°F)	3	
	26°C (79°F)	2	

詳細情報の入手方法

コダックインダストレックス MX125 フィルムおよびその他のケアストリームヘルス NDT 製品およびソリューションについての詳細は、弊社営業担当者、またはケアストリームヘルスの販売代理店までご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、www.carestreamhealth.jp をご覧ください。



露光：

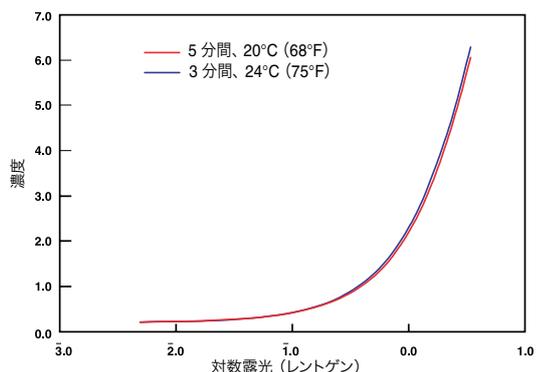
220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

現像：

コダックインダストレックスプロセッサコダックインダストレックス現像処理薬品

写真濃度計：

拡散ビジュアル



露光：

220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

処理：

マニュアル現像（コダックインダストレックスシングルパートデベロッパリープレニッシャー）

写真濃度計：

拡散ビジュアル

Kodak
ライセンス製品

Carestream HEALTH

ケアストリームヘルス株式会社 〒104-0033 東京都中央区新川 2-27-1 東京住友ツインビル東館
©ケアストリームヘルス株式会社、2007年 Kodak はイーストマン・コダック社の登録商標で、ライセンス供与の基で使用されています。
CAT 802 0406

コダックインダストレックス製品製造会社

Kodak インダストレックス T200

フィルム

鮮明さを追求して



コダックインダストレックス T200 フィルムは、他のインダストレックスフィルムと組み合わせて使用することでイメージングの可能性を広げることが可能となるため、重要な撮影に適しています。このフィルムは、T 粒子感光乳剤技術（特許取得）を採用しています。

主な特長

T200 フィルムは、中感度、超微粒子の高コントラストフィルムで、En 584-1 Class 4 に分類されるフィルムの中で最も感度が高く ASTM E 1815 では Class I に属するフィルムです。T200 フィルムは、耐久性と耐高温性に優れ、取り扱い時の影響を受けにくい特性があります。その用途は広く、X 線画像を直接フィルムに感光させることも鉛箔増感紙を使用することも可能です。

推奨用途

さまざまなサイズとパッケージングを取り揃えたコダックインダストレックス T200 フィルムは、次のような用途に適しています。

- 航空機検査
- 航空機エンジン
- 組立部品
- 電子部品
- 考古学上の遺物
- 鋳造品
- 法医学
- 林業
- 軍需品、爆発物処理
- 核施設
- 絵画、彫刻
- パイプライン
- 溶接加工品

T 粒子感光乳剤の特長

T 粒子感光乳剤を使用したコダックインダストレックスフィルム製品は、工業用 X 線検査での使用を目的として特別に設計された最先端の技術を採用しています。次に、その特長をご紹介します。

優れた画質

高品質、鮮明な色調、低いノイズによって、常にシャープでクリアな画像を撮影することができます。

現像処理方法の柔軟性

標準の現像処理方法に加えて、長時間や短時間の方法でも同じように優れた画像を出力します。

高い耐久性

耐静電気性や耐熱性に優れ、非常に堅牢なため、取り扱い時の劣化を最小限にとどめます。

コダックインダストレックス T200 フィルム

現像処理の種類

T200 フィルムは、マニュアル現像処理と自動現像処理のさまざまなサイクルで処理することができます。

注意：製品ラベルの警告と製品安全データシートを注意してお読みください。ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

自動現像処理

自動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2621 「コダックインダストレックスフィルムの現像」を参照してください。

フィルムの特性（感光度計使用）

ISO/EN 露光条件：200/220 kV、鉛箔増感紙、コダックインダストレックスシングルパートデベロッパリープレニッシャー、およびコダックインダストレックス LO フィクサーアンドリプレニッシャー。

コダックインダストレックスプロセッサとサイクル	ベース濃度 + カプリ濃度	コントラスト ¹
M431C-8分間、26°C (79°F)	0.20	4.7
M431C-5分間、30°C (86°F)	0.20	4.7

¹ コントラスト：正味濃度を 1.5~3.5 として計算

手動現像処理

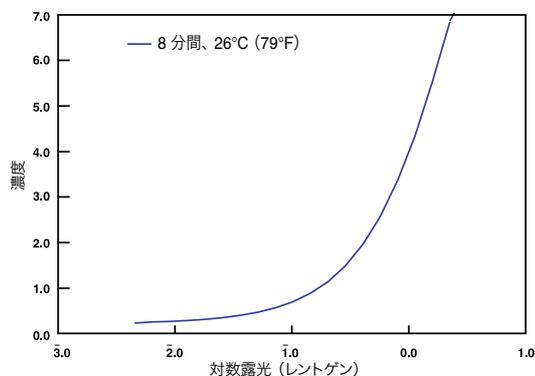
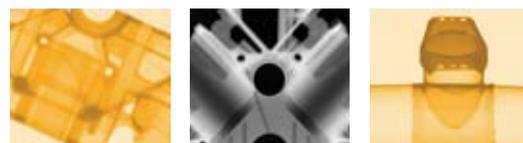
手動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2643 「コダックインダストレックスフィルムのマニュアル現像処理ガイド」を参照してください。

ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

現像液	温度	推奨時間 (分)	攪拌
KODAK INDUSTREX シング ルパートデベロッパリープレ ニッシャー	20°C (68°F) 22°C (72°F) 24°C (75°F) 26°C (79°F)	5 4 3 2	断続的 (30 秒ごとに 5 秒攪拌)

詳細情報の入手方法

コダックインダストレックス T200 フィルムおよびその他のケアストリームヘルス NDT 製品およびソリューションについての詳細は、弊社営業担当者、またはケアストリームヘルスの販売代理店までご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、www.carestreamhealth.jp をご覧ください。



露光：

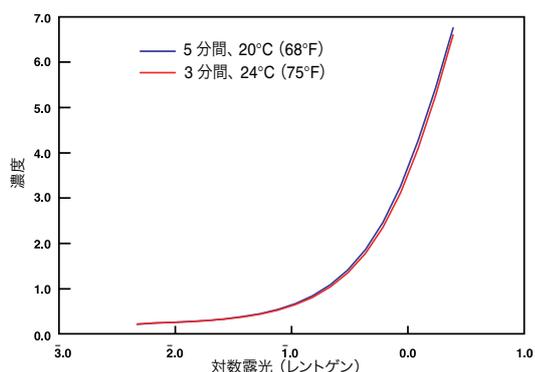
220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

現像：

コダックインダストレックスプロセッサ
コダックインダストレックス現像処理薬品

写真濃度計：

拡散ビジュアル



露光：

220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

処理：

マニュアル現像（コダックインダストレックス
シングルパートデベロッパリープレニッ
シャー）

写真濃度計：

拡散ビジュアル

Kodak
ライセンス製品

Carestream HEALTH

ケアストリームヘルス株式会社 〒104-0033 東京都
中央区新川 2-27-1 東京住友ツインビル東館
©ケアストリームヘルス株式会社、2007年 Kodak は
イーストマン・コダック社の登録商標で、ライセン
ス供与の基で使用されています。
CAT 809 8360

コダックインダストレックス製品製造会社

Kodak インダストレックス AA400 フィルム

多目的フィルム。



コダックインダストレックス AA400 フィルムは使用用途が広く、さまざまな産業用 X 線撮影に適しています。X 線画像を直接フィルムに感光させることも鉛箔増感紙を使用することも可能です。このフィルムは、T 粒子感光乳剤技術（特許取得）を採用しています。

主な特長

ASTM E 1815-96 Class II に分類されている AA400 フィルムは、高感度、高コントラストの超微粒子画像を撮影できます。過酷な取り扱いにも耐えられる優れた耐久性を備え、また、高温多湿な環境でも使用でき、静電気による傷やゴミなどに強くなっています。このように、作業環境の条件にかかわらず希望どおりの画像を撮影できます。

推奨用途

さまざまなサイズとパッケージングを取り揃えたコダックインダストレックス AA400 フィルムは、次のような用途に適しています。

- 航空機検査
- 航空機エンジン
- 考古学上の遺物
- 組立部品
- 鋳造品
- コンクリート
- 電子部品
- 法医学
- 林業
- 軍需品、爆発物処理
- 核施設
- パイプライン
- タイヤ
- 溶接加工品

T 粒子感光乳剤の特長

T 粒子感光乳剤を使用したコダックインダストレックスフィルム製品は、工業用 X 線検査での使用を目的として特別に設計された最先端の技術を採用しています。次に、その特長をご紹介します。

優れた画質

高品質鮮明な色調、低いノイズによって、常にシャープでクリアな画像を撮影することができます。

現像処理方法の柔軟性

標準の現像処理方法に加えて、長時間や短時間の方法でも同じように優れた画像を出力します。

高い耐久性

耐静電気性や耐熱性に優れ、非常に堅牢なため、取り扱い時の劣化を最小限にとどめます。

コダックインダストレックス AA400 フィルム

現像処理の種類

AA400 フィルムは、マニュアル現像処理と自動現像処理のさまざまなサイクルで処理することができます。

注意：製品ラベルの警告と製品安全データシートを注意してお読みください。ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

自動現像処理

自動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2621 「コダックインダストレックスフィルムの現像」を参照してください。

フィルムの特性（感光度計使用）

ISO/EN 露光条件：200/220 kV、鉛箔増感紙、コダックインダストレックスシングルパートデベロッパリプレニッシャー、およびコダックインダストレックス LO フィクサーアンドリプレニッシャー

コダックインダストレックスプロセッサとサイクル	ベース濃度+カプリ濃度	コントラスト ¹
M431C—8分間、26°C (79°F)	0.20	4.7
M431C—5分間、30°C (86°F)	0.20	4.65

¹コントラスト：正味濃度を1.5~3.5として計算

手動現像処理

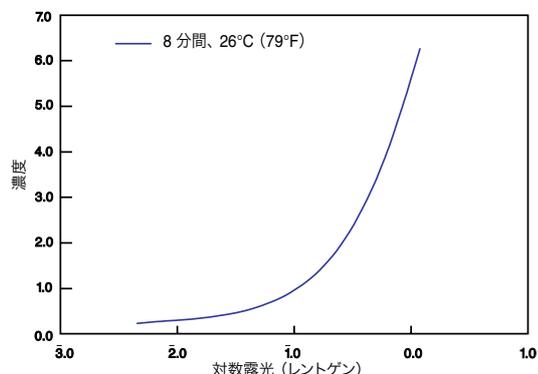
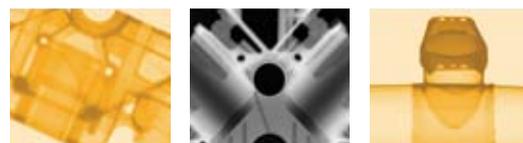
手動現像処理については、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2643 「コダックインダストレックスフィルムのマニュアル現像処理ガイド」を参照してください。

ラックとタンクを使用して、正しい比率で補充した現像処理液で現像してください。

現像液	温度	推奨時間 (分)	攪拌
コダックインダストレックス	20°C (67°F)	5	断続的
シングルパートデベロッパリプレニッシャー	22°C (72°F)	4	(30秒ごとに)
リプレニッシャー	24°C (75°F)	3	5秒攪拌)
	26°C (79°F)	2	

詳細情報の入手方法

コダックインダストレックス AA400 フィルムおよびその他のケアストリームヘルス NDT 製品およびソリューションについての詳細は、弊社営業担当者、またはケアストリームヘルスの販売代理店までご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、www.carestreamhealth.jp をご覧ください。



露光：

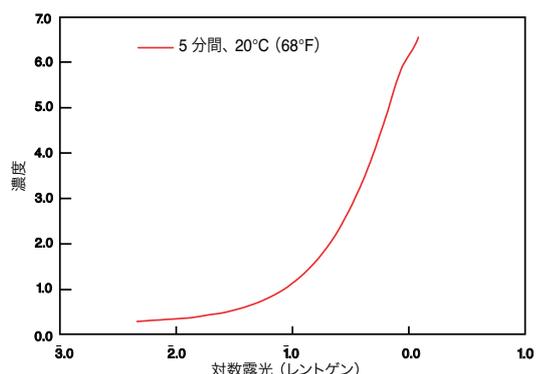
220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

現像：

コダックインダストレックスプロセッサ
コダックインダストレックス現像処理薬品

写真濃度計：

拡散ビジュアル



露光：

220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

処理：

マニュアル現像（コダックインダストレックス
シングルパートデベロッパリプレニッシャー）

写真濃度計：

拡散ビジュアル

Kodak
ライセンス製品

Carestream
HEALTH

ケアストリームヘルス株式会社 〒104-0033 東京都中央区新川 2-27-1 東京住友ツインビル東館
©ケアストリームヘルス株式会社、2007年 Kodak はイーストマン・コダック社の登録商標で、ライセンス供与の基で使用されています。
CAT 847 6970

コダックインダストレックス製品製造会社

Kodak インダストレックス高感度 HS800 フィルム

超高感度工業用 X 線フィルム



コダックインダストレックス高感度 HS800 フィルムは、ケアストリームヘルスの最も広範な用途に対応する非破壊検査用フィルムです。露光方式は、直接 X 線露光、鉛箔増感紙、蛍光増感紙、金属蛍光増感紙のいずれかから選択することができます。コダックレイネックス高感度増感紙と HS800 フィルムの組み合わせは、現在入手可能な他のフィルムと増感紙の組み合わせよりも、高い感度を実現します。

主な特長

HS800 フィルムにはケアストリームヘルスの T 粒子感光乳剤技術が採用されているため、高感度高コントラストが実現できます。このフィルムは、中程度の粒子のフィルムで、自動現像処理では 5 分サイクル、手動現像処理では 2 分サイクルで処理が行われます。高品質で、美しい光沢のある仕上がりになっているため、どんな作業条件においても、画像の再現にご満足いただくことができます。

推奨用途

X 線検査での露光時間は短いほうがよく、そのような使用を目的として設計された HS800 フィルムは次の検査に適しています。

- 厚肉鋳造品
- コンクリート
- パイプライン
- 橋梁
- 構造物

T 粒子感光乳剤の特長

T 粒子感光乳剤を使用したコダックインダストレックスフィルム製品は、工業用 X 線検査での使用を目的として特別に設計された最先端の技術を採用しています。次に、その特長をご紹介します。

優れた画質

高品質、鮮やかな色調、低いノイズによって、常にシャープでクリアな画像を撮影することができます。

現像処理方法の柔軟性

標準の現像処理方法に加えて、長時間や短時間の方法でも同じように優れた画像を出力します。

高い耐久性

耐静電気性や耐熱性に優れ、非常に堅牢なため、取り扱い時の劣化を最小限にとどめます。

コダックレイネックススクリーン使用による露出時間の低減

希土類蛍光体を使用しているため、CaWO₄ 増感紙に比べて、露光は大幅に低減化されます。

コダックインダストレックス HS800 フィルム

現像処理の種類

HS800 フィルムは、コダックインダストレックスシングルパートデベロッパーリプレニッシャーとコダックインダストレックス LO フィクサーアンドリプレニッシャーを使用して、手動現像処理または自動現像処理のさまざまなサイクルで処理することができます。

自動現像処理についての詳細は、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2621 「コダックインダストレックスフィルムの処理」を参照してください。手動処理についての詳細は、ケアストリームヘルス資料番号 TI-2643 「コダックインダストレックスフィルムのマニュアル現像処理ガイド」を参照してください。

注意：製品ラベルの警告と製品安全データシートを注意してお読みください。

フィルムの特性（感光度計使用）

ISO/EN 露光条件：200/220 kV、鉛箔増感紙、コダックインダストレックスシングルパートデベロッパーリプレニッシャー、およびコダックインダストレックス LO フィクサーアンドリプレニッシャー。

コダックインダストレックスプロセッサとサイクル	ベース濃度 + カブリ濃度	コントラスト ¹
M431C—8 分間、26°C (79°F)	0.22	4.4
M431C—5 分間、30°C (86°F)	0.23	4.3

¹コントラスト：正味濃度を 1.5~3.5 として計算

フィルムの特性（感光度計使用）

増感紙	ベース濃度 + カブリ濃度	相対露光値 ¹	コントラスト ¹
化成オプトニクス製 SMP 308 増感紙	0.225	1.8	4.1
Rennex 増感紙	0.23	1	4.1
コダックレイネック ス高感度増感紙	0.23	0.25	4.8

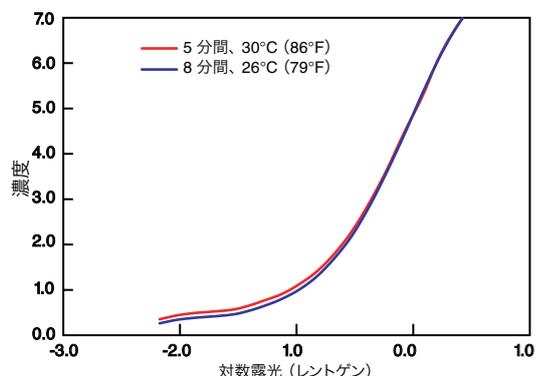
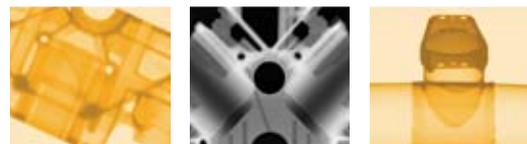
¹Rennex 増感紙に相対露光値 1 が割り当てられた状態の HS800 フィルム

ご利用可能なフィルムサイズ

30 x 40 cm (Non-interleaved)
35 x 43 cm (Non-interleaved)
70 mm x 149 m (Bulk)

詳細情報の入手方法

コダックインダストレックス高感度 HS800 フィルムおよびその他のケアストリームヘルス NDT 製品およびソリューションについての詳細は、弊社営業担当者、またはケアストリームヘルスの販売代理店までご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、www.carestreamhealth.jp をご覧ください。



露光：

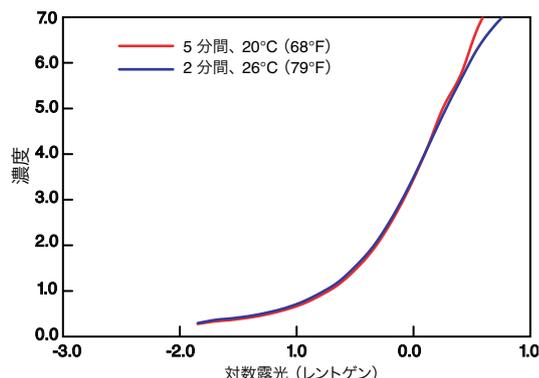
220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

現像：

コダックインダストレックス M431C プロセッサ、コダックインダストレックス現像処理薬品

写真濃度計：

拡散ビジュアル



露光：

220 kV の X 線で直接露光（鉛箔増感紙使用）

処理：

マニュアル現像（コダックインダストレックス現像処理薬品使用）

写真濃度計：

拡散ビジュアル

Kodak
ライセンス製品

Carestream HEALTH

ケアストリームヘルス株式会社 〒104-0033 東京都中央区新川 2-27-1 東京住友ツインビル東館
©ケアストリームヘルス株式会社、2007年 Kodak はイーストマン・コダック社の登録商標で、ライセンス供与の基で使用されています。
CAT 127 8589

コダックインダストレックス製品製造会社